

令和4年度 鳥取短期大学 出前授業 一覧

学科・専攻	講師	テーマ	概要	授業形態
国際文化交流学科	岡野 幸夫	あいさつ表現から日本語の特徴を探る	「おはよう」「こんにちは」など、われわれが慣れ親しんで使っている挨拶表現が、どのような発想で形作られているかを考え、外国語の挨拶表現と比較対照することによって、日本語の特徴を探ります。	講義
	渡邊 太	多文化共生入門	いま、世界では「分断」が大きな問題です。階級、階層、エスニシティ、ジェンダー、セクシュアリティ、その他様々な属性の違い、文化的背景の違いを学び、互いの差異を認め、尊重する多文化共生の態度について考えます。	講義
	渡邊 太	日本文化の再発見	あたかも宇宙人になったつもりで、身近な文化を初体験であるかのように眺めてみると、どんな発見があるでしょうか。「当たり前」や「常識」の思い込みを外して、慣れ親しんだ日本文化について再考する講義です。	講義
	渡邊 太	郷土の芸術とアイデンティティ	鳥取県中部では、地域に根ざした豊かな芸術活動が営まれてきました。郷土の芸術を通じて地域文化を見直し、地域のポジティブなアイデンティティについて考えます。	講義
	板倉 一枝	「伝える」から「伝わる」へ	プレゼンなどを行う際に大事なことは自分の主張を「伝える」ことですが、これは相手があって初めて成り立つものです。どうしたら相手に「伝わる」ようになるのか、演習などを交えながら考えます。	講義 演習
	長岡 絵里佳	ビブリオバトルをやってみよう	本を紹介しあうビブリオバトルを通して、本についての理解を深め、わかりやすく伝える力や聞く力などコミュニケーションについて学びます。紹介したい本の魅力を整理し、5分間のプレゼンの組み立て方を考えます。	講義 演習
	長岡 絵里佳 遠藤 緑/レイ モンド レヴィ	英語でビブリオバトル!	本を紹介しあうビブリオバトルを通して、本についての理解を深め、わかりやすく伝える力や聞く力などコミュニケーションについて学びます。英語でビブリオバトルに挑戦し、英語のプレゼンについても学びます。	講義 演習
	遠藤 緑	異なる文化を持つ人々と共生すること	グローバル化が進み、私たちは様々な文化的背景を持つ人々とともに生きる社会にいます。異なる文化を持つ人々と共生するためには何が大切かを、文学作品や雑誌、新聞記事の事例を用いて一緒に考えます。	講義 演習
	遠藤 緑	日本語のおもしろさ、英語のおもしろさ 翻訳について考えよう	小説のタイトルなどは、書かれた言語から翻訳されて出版されるときに、一見同じタイトルとは思えないほど変えられていることがあります。翻訳について一緒に考えながら、日本語や英語、ことばのおもしろさを感じてみましょう。	講義 演習
	遠藤 緑 レイモンド レ ヴィ	身近なものの表記から英語について考えよう	私たちの身近には英語で表記されているものがたくさんあります。なぜそれらは英語あるいは日本語と英語で書かれているのでしょうか。さらに海外から来る人の中には、間違った英語表記にとまどう人もたくさんいます。なぜ間違った英語訳があふれてしまうのでしょうか。身の回りの英語表記について一緒に考えてみましょう。	講義 演習
	レイモンド レ ヴィ	自信アップ：英会話	基本的な知識はあるけれども、スムーズに会話ができない。どうしたらいいでしょうか？ヒントは、会話のちょっとした部分の組み合わせです。コミュニケーションのコツをいろいろ学びましょう。	演習
		カスタマイズ出前授業	授業、カリキュラム、教員の専門分野などに合わせて、カスタマイズします。授業形態、日本語/英語などもご希望にそった形で相談に応じます。	

学科・専攻	講師	テーマ	概要	授業形態
情報・経営専攻	道前 緑	選挙権を行使する意味～民主主義と立憲主義～	国家の最終意思の決定を主権者である国民が行うことが民主主義です。選挙権を持つということは、国の意思の最終決定者になるということです。日本は民主主義をとる憲法の下で法が支配する国家です。18歳から選挙権を行使できることとなった今、主権者としての最低限の知識を概説します。	講義
	野津 伸治	身の回りのIoT (Internet of Things)	音や光、気温、二酸化炭素などを感じ取ってInternet経由で膨大なデータ(ビッグデータ)を提供し、スピーカやモーターなどの具体的なアクションを起こすために、判断する(統計解析などの人工知能)仕組みを見てみよう。	講義演習
	野津 伸治	データサイエンティストになってビッグデータ処理を体験しよう!	IoT機器やWebサイトに存在するビッグデータを新しい統計学の手法を使って分析体験してもらいます。	講義演習
	野津 伸治	AI(人工知能)に画像識別をさせてみよう!	AIは人が判断基準をプログラムするのではなく、判断基準を見つけて判断します。様々な画像の違いを認識できるかをJetsonで体験してもらいます。	講義演習
	野津 伸治	3Dスキャナーで自分の立体イメージを作って3Dプリンタでの出力をしてみよう	3Dスキャナーで自分自身の顔・上半身・体全体のリッターイメージを実際で作ってみよう。機会があれば3Dプリンタで出力もできるよ。	講義演習
	野津 伸治	ドローンって何?	ドローンってどうやって空を飛ぶのか。操作するときどんなことを考慮しないといけないのか。どのようなことが可能になるのか。	講義演習
	野津 伸治	コロナ以降のサイバー・セキュリティ	コロナとともに様々なものやサービスが利用され始めたが、その仕組みとセキュリティ上の注意点を学び、自分の生活にも取り入れよう。	講義
	野津 伸治	スマートフォンのハードウェアを理解しよう	スマートフォンを構成してしているパネルやバッテリーが壊れたりしている場合の修理を通して理解を深めよう。	講義演習
	野津 伸治	スマートフォンのアプリケーションを作ってみよう	AndroidスマートフォンのアプリケーションをAppInventorで実際に作ってみよう。	演習
	野津 伸治	アフターコロナのDX(デジタル・トランスフォーメーション)って何だろう	Society 5.0の社会で、単に従来の者やサービスをデジタル化するだけでなく、新たに付加価値を生み出すとは何かを解説します。	講義
	三沢 英貴	アルゴリズムと進化論	情報処理技術を利用した問題解決の方法は様々です。近年は、進化論の考え方を応用したアルゴリズム(計算手順)の研究が盛んに行われています。本授業では、その中から数種類のアルゴリズムを紹介します。	演習
	三沢 英貴	Excelを活用した簡易データベースの体験しよう	代表的な表計算ソフトであるExcelとその拡張機能であるVBAを活用して簡易データベースについて体験、その考え方を学んでみましょう。	演習
	三沢 英貴	包絡分析法を活用した効率性評価	包絡分析法は、企業などの事業体の入力と出力に注目してその効率性を算出する方法です。数学的な要素が関係してきますので少し難しいかもしれませんが、その考え方を学んでみましょう。また、実際の業界(自動車業界、ゲーム業、ファストフード業界など)を例とした効率性評価についてもお話します。	講義
	藤本 直子	ウェブ・ユーザビリティを考える	ウェブサイトを見ていると、見やすいサイトとそうでないサイトがありませんか?作る側と見る側の両方の立場に立ったサイト作成は必須です。どんな視点に気をつければよいか一緒に考えてみましょう。	演習
	植木 洋	日本で働く外国人	近年、人口減少に伴い国外から労働現場に多くの労働者を呼び寄せています。どんな人たちが日本に来て働き、そして生活しているのでしょうか。山陰の事例も紹介しながら、解説していきます。	講義
田村 剛	売れる製品のしくみについて考えよう!	本授業では、売れる製品を作るために、マーケティング・ミックスの構成要素(製品・価格・流通・プロモーション)についてしっかり理解し、それらの組み合わせ方を考えてみましょう!	講義演習	

学科・専攻	講師	テーマ	概要	授業形態
住居・デザイン専攻	清水 文人	デザインって何だろう？	『デザイン』は、私たちの身のまわりのすべてのものに関係しています。では、デザインって何でしょう？ 色や形のこと？ 機能や使いやすさのこと？ いやいやそうではありません。デザインとは何なのか、一緒に考えてみませんか。	講義 演習
	宮脇 儀裕	世界の有名建築を 知ろう	日本5大建築、世界5大建築など有名な建物の構造や造形美を紙の模型を作りながら学びます。	講義 演習
	宮脇 儀裕	木造建築の 仕組みと強さ	木造建築の仕組みと地震に耐える強い構造とするための伝統工法や最新の技術を動画や模型を作りながら学びます。	講義 演習
	前田 夏樹	パッケージデザインの 世界	パッケージの機能を学習するとともに、世界の優れたパッケージデザインの中からユニークなものや美しいものなどを紹介します。また実際に簡単なパッケージの制作も体験します。	講義 演習
	尾崎 せい子	暮らしの中の インテリア	毎日を心地よく暮らすために、どのような工夫をしますか？ 心地よく暮らすということをテーマにして、空間や色彩等を中心にインテリアを考えて、自分自身が心地よく暮らすためのインテリアを見つけてみましょう。	講義 演習
	石田 有作	建築設計の世界	建築設計ってどんなことをするのか、どんなことを考えて設計をしていくのか、実際の設計プロセスを紹介します。	講義 演習
食物栄養専攻	野津 あきこ	近年の日本人の健康・ 栄養事情 ～メタボとロコモ～	メタボリックシンドロームとロコモティブシンドロームは、日本人の健康長寿を考えるうえで重要なキーワードとなっています。その背景や予防法について、栄養面から考えてみます。	講義
	御船 斎紀	文化の根源としての 食の問題を教育学で 考える	人類の社会、政治、文化はタンパク質の獲得の攻防から始まったという見方もできると思います。だから、食にまつわる問題は倫理的問題でもあるのです。道徳教育の観点から文化としての食にまつわるものについて考えていきます。	講義
	加古 大也	味覚と化学・生物学	栄養学にモルはなぜ必要なのか？化学構造を学ぶ理由は？「味覚」の観点から考えていきます。	演習
	加古 大也	ダイエットと エネルギー消費	ダイエットについて、高校生物の知識を利用してまじめに考えてみます。	講義
	加古 大也	食品添加物は本当に 必要なのか？	食品添加物はなぜ使われるのか？食品添加物を使わないとどうなるのか？一般的に言われる食品添加物と食品学から見るものの違いを考えてみます。	講義
	古都 丞美	食中毒を予防しよう！ ～手洗いの基本～	食中毒予防の基本として、手洗いがあります。食中毒の特徴や手洗いの基本を学び、手洗いがきちんとできているか確認してみましょう。	演習
	石賀 安枝	高校生アスリート のための食生活 コントロール	鍛え上げた技術や体力を無駄にしないため、ベストコンディションで試合に臨むには？	講義
	和田 拓真	体温調節の大切さ！	遠征時などで、効きすぎたクーラーで過ごした次の日のパフォーマンスは残念な結果になります。どのような体の変化があるのか紹介します。	講義
	和田 拓真	水中運動で大切なこ と！	陸上運動と水中運動を行う時の、体の変化の違い・注意点を紹介します。	講義

学科・専攻	講師	テーマ	概要	授業形態
幼児教育保育学科	松本 典子	幼児期の運動遊び	幼児期の運動遊びは、子どもたちの体力や運動能力の発達はもちろんのこと、人格形成にも大きな影響を与えているといわれています。一見何気ないように感じられる遊びに、成長のためのどんな要素が含まれているのか探っていきます。	講義
	羽根田 真弓	保育実践のための楽しい遊び	子どもは手遊びが大好きです。そして手遊びは子どもに多くの影響を及ぼします。手遊びやうた遊びを実践しながら、子どもの成長発達とうた遊びの関連について理解し、手遊びやうた遊びの重要性について考えてみましょう。	演習 講義
	近藤 剛	支援・援助について考える ～支援「される」側から「する」側へ～	人を導く立場になるということは「支援される側」にいたることが多かったこれまでの生活とは全く逆の立場である「支援する側」になるということ。支援「する・される」立場の違いについて、体験学習法を用いたペアワーク、グループワークを通して気づき、振り返り、学んでみましょう。	演習
	近藤 剛	「冒険」を用いた体験学習法の効果	「冒険」という体験（アドベンチャー）は、個人の成長（自己発見）や集団の中での自分の振る舞い方（人間関係）についての気づきを促す効果が絶大です。個人や集団でのアドベンチャー体験を通して、自分のポテンシャルを拡大しよう。	演習
	國本 真吾	糸賀一雄の思想と現代の教育・福祉の課題	鳥取県出身で戦後「障害福祉の父」と讃えられた糸賀一雄。その思想と実践は、現代の教育・福祉にどのような示唆を与えてくれるのでしょうか。重い障害を抱える子どもへの療育を通じて見いだされた人間理解の視座を手掛かりに、現代の保育・教育・福祉の在り方を読み解いてみましょう。	講義
	國本 真吾	特別な教育的ニーズを有する子ども・青年の保育・教育と発達	障害をはじめとして、特別な教育的ニーズを抱える子ども・青年の保育・教育の課題を、発達の側面を意識した形で考えてみましょう。	講義
	菅田 理一	子どもを支える社会のしくみ ～子どもの貧困、児童虐待の現状を知る～	「子どもの貧困、子ども虐待の現状は？」「防ぐためにできること、すべきこととは何か」について、保育のプロフェッショナルの視点から理解を深めましょう。	講義
	菅田 理一	鳥取の社会福祉の歴史	わたしたちの鳥取の社会福祉のあゆみを学びます。全国一早く保育所が設置された！？など意外と知られていないわたしたちの地元の歴史を振り返りながら、これからの福祉を参加者の皆さんと考えます。	講義
	宮崎 百合	子どもの絵の見方	子どもの絵は大人と違う独特の魅力を持っています。子どもはいつから絵を描くのか？なぜこんな風に描くのか？何気ないなぐりがきに見えた子どもの絵の秘密を探ってみましょう。	講義
	宮崎 百合	つくってあそぼう！ ハンベルマン人形	動くおもちゃは難しいですが、仕組みが分かると自分で色々工夫して、新しいおもちゃを創り出すことができるようになります。手作りおもちゃの面白さはそこにあります。さあ、ひもを引っ張ると手足がバタバタ動く人形をつくってみよう！	演習
	青木 淳英	地域社会の身近な問題から福祉を考えてみよう！	皆さんが暮らしている地域（まち）はどのようなところですか？お年寄りが多い、子どもがたくさん遊んでいる、交通量が多くて事故がよくおきる…などなど。この授業では、皆さんが暮らす地域の特徴や困りごとを、子どもや高齢者、障がい者の立場になって考えることを通して、「福祉」とはどういうことなのかを一緒に学びます。	演習
	青木 淳英	“伝える”チカラ、 “感じとる”チカラ	自分の言いたいこと・伝えたいことを、どうすれば上手く伝えられるでしょうか？また、“うまく話せない”お年寄りや子ども、障がいのある人の「言いたいこと」を私たちはどうすればわかるのでしょうか？この授業では、“伝える”“感じとる”方法を実際に体験しながら考えます。	演習
	山村 裕子	初めての子育ての前に 知っておきたいこと ～赤ちゃんが泣き止まないとき～	「親になる前の教育ってないの？」「もっと早く知っておきたかった」現代の保護者たちが、初めての子育てにおいて知っておきたいと思う乳児期のあやし方と、健やかな赤ちゃんの育ちの基本的な考え方について学びます。	
	上島 逸子	子どもの言葉について考える ～子どもは繰り返しが好き～	幼児期の子どもたちは「言葉」を繰り返すことが大好きです。また、「言葉」の繰り返しは、絵本がもつおもしろさの一つでもあります。「言葉」を用いたゲーム的な活動を通して「言葉」の楽しさを体験しながら、幼児が「言葉」を繰り返すことの意味について学びましょう。	講義 演習
	伊奈 公子	幼児の遊びと学び	『幼児の遊びは学び』です。遊びは遊ぶこと自体が目的で、何かを学ぼうとして遊んでいるわけではありません。面白くて仕方がないから遊びます。事例を紹介しながら、遊びの大切さや環境を通して行う幼児教育について学びましょう。「遊んでいないで勉強しなさい！」って言われたことがありますよね。	講義
	仙田 真帆	子どもの遊びを計画する ～保育の計画～	子ども達の遊びの世界は無限に広がりをもっています。対して保育者は、その子ども達の遊びがさらに楽しく、充実するように、さらには豊かな学びとして発展するように、様々な思いや意図のもとで遊びを計画していきます。保育者になったつもりで、子どもの遊びを見つめてみましょう。	講義 演習
山川 智馨	感性と表現 ～身近な音に注目しよう～	保育・幼児教育の現場ではさまざまな音遊びが行われています。子どもはみんな素敵な表現者。子どもの生活の中から生まれる表現をはぐくむために、身近な音に注目した活動を行います。五感を研ぎ澄ませる中で、自分自身の表現も見つめてみましょう。	講義 演習	